GREG CLARK

- **Expert on cities**
- **Former advisor to the Mayor of London**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Advisors
- Analysts
- Business
- Politics

Greg Clarkは、都市の将来と都市開発に関する世界的に認められた専門家です。彼は20年の経験を持つ思考リーダー、アドバイザーそしてファシリテーターです。クラークは5大陸20都市以上の都市戦略アドバイザーを務め、国際都市ネットワークと経済戦略、都市のリーダーシップ、開放性と移住、都市投資、長期的な戦略計画、都市のブランディングに関するプロジェクトを主導してきました。これらの都市には、ロンドン、サンパウロ、シンガポール、ニューヨーク、香港が含まれます。彼は5大陸の政府間組織のための都市および地域開発問題に関する専門家の国際的な査読者であり、100の都市で100以上のそのようなレビューを導いた。

クラークの仕事は、著名な国際的および英国の指導的役割および助言的役割、ならびに著名な組織における多数の革新的な戦略および研究的役割の大規模なポートフォリオを含む。彼はアーバンランド研究所のシニアフェローです。 OECDの地域開発と投資に関するフォーラムの最高顧問兼会長。世界銀行都市化知識フォーラムの主任顧問。また、ロンドンスタンステッドケンブリッジコンソーシアムの会長でもあります。 London Enterprise Partnershipのメンバー。ワシントンのブルッキングズ研究所のグローバルフェロ。 LSE都市の仲間。イギリスのBIDの議長。キャスビジネススクール客員教授。彼は多くのグローバル企業にグローバル都市での作業についてアドバイスしています、そして彼の通常のクライアントの中にはJLL、GVA、Siemens、Microsoft、そしてJP Morgan Chaseがあります。

クラークは近年ロンドンの発展に関して多くの重要なプロジェクトを主導してきました。以前はWest End Commission、2012-2013、のコミッショナ、、Promote London Council、2010/2010、のメンバ、、Greater London Enterpriseのマネージングディレクタ、、London Enterprise Agency / OneLondonのCEO、およびLondon Docklandsのディレクターでした。開発株式会社

ダイナミックな講演者兼会長のGreg Clarkは、世界中で200を超える会議に貢献しています、ULI、世界都市サミット、世界市長会議、アジア太平洋都市サミット、ユーロシティ、、OECD、世界銀行、フィナンシャルタイムズ、EIB、MIPIM、LSE、ブルッキングス研究所、EU理事会。彼は、競争力と成長、リーダーシップと場所、未来への資金調達、そして世界経済における多様性と開放性の利点など、都市が直面している問題について語っています。

彼は10以上の本と都市開発に関する主要な報告書の作者です。彼の出版物には、「都市のビジネス：100都市インデックスのレビュー」（2011年）、「成功した都市の7つの習慣」（2011年）、「英国の都市が得意な分野」などがあります。（2011）、「新開発サイクルにおける都市のリーダーシップ」（2011）、および「グローバルイベントを開催することによるビジネス上の利点、、2011、、GregClarkは、建物、投資、戦略を含む都市のスペシャリストです。現在の役割は、ULIヨーロッパ、中東、アフリカ、インドのシニアフェローです。英国ビジネス改善地区会長ロンドンのロンドン広報協議会の会員。 OECD開発機関・投資戦略フォーラム議長。ロンドン市キャスビジネススクールの市指導部客員教授。彼はまた、主要都市や地域とより密接に協力しようとしているいくつか

のグローバル企業への信頼できるアドバイザーです。

2012年7月、グレッグはロンドンのスタンステッドケンブリッジコンソーシアムの会長に任命され、13の地方自治体とそのビジネスパートナーを代表して成長コリドーの戦略を進めました。ごく最近、2013年2月、ロンドン市長のBoris JohnsonがGregをLondon Local Enterprise PartnershipLEPに任命しました。彼はまた都市のためのセンターとロンドンのためのセンターの理事会のメンバーです。

グレッグの専門知識には、グローバル企業の新興市場としての都市経済および首都圏経済が含まれます。グローバル企業とグローバル都市が相互利益のためにどのように協力できるか市および地域の投資手段：公共／民間の資金調達および共同作業。市および地域のマーケティング、ブランディング、および国際イベントの地域への影響都市と地域に対する多様性の競争上の優位性グローバル時代における都市と地域の未来とリーダーシップ

1995年、彼はハークネスフェローに選出され、ニューヨークのコロンビア大学のフェローとしての拠点から北米の12の首都圏の都市および地域経済の発展を評価する米国連邦政府のゲストとして北米で18ヶ月間過ごしました。 。

1996年から2000年までのヨーロッパ都市開発フォーラムの議長として、彼は24のヨーロッパの都市/地域における開発と再生のレビューを監督しました。 2005年に彼はOECDのために7つのアジアの世界の都市の都市再生を見直しました。 2004年に彼は9つの南部アフリカの都市から都市と地域開発リーダーに訓練を提供しました。

ロンドンとニューヨーク、イギリスとスペインの都市、イギリスとカナダの都市、イギリスと中国の都市の比較研究と評価を指揮してきました。彼は都市間およびグローバル企業とグローバル都市間の戦略的関係を促進します。

彼は、SiemensMicrosoftLinklatersおよびEDF Energyの上級管理職にリーダーシップ研修を提供しました。彼はグロブナPWCバークレイズ銀行のために都市と首都圏の問題に関するスタッフ説明会を行った。彼はロンドン、ニューヨーク、パリ、香港、ミラノ、トリノ、ムンバイ、ブエノスアイレス、オークランド、トロント、ヨハネスブルグ、ケープタウン、エジンバラ、カーディフ、そしてグラスゴーのビジネスリーダーグループに働きかけ、助言をしてきました。

1988年から2006年まで、彼は以下のようなさまざまな投稿を行いました。グレーター・ロンドンで、都市および地域開発の首席顧問、英国政府副首相、戦略通信担当エグゼクティブディレクター、ロンドン開発庁、経済開発担当マネージングディレクターロンドンエンタープライズエージェンシーのエンタープライズ、チーフエグゼクティブ 'One London'およびLondon Docklands Development Corporationの国際プログラムディレクター。

2012年7月、グレッグはロンドンスタンステッドケンブリッジコンソーシアムの会長に任命され、13の地方自治体とそのビジネスパートナーを代表して成長の道筋のための戦略を進めました。 2013年2月、ロンドン市長のBoris JohnsonがGregをLondon LEPに任命しました。彼はまた最近都市のためのセンターとロンドンのためのセンターのボードに参加しました。